

仙台黒川支部

【令和5年度活動方針】

1. 地域ネットワーク交流会をさらに充実させ施設間の連携を深め情報共有を図る。
2. 会員のニーズに沿った研修会を企画開催し、会員相互の交流を推進する。
3. 地域との交流事業として、「看護の日」や「まちの保健室」を継続する。

【令和5年度活動成果と今後の課題】

1. 地域ネットワーク交流会を2回開催。看護職が長く働きつづけられる主旨を中心にボディメンテナン스와職場の課題解決に繋がるテーマを開催した。関心の高いテーマでは個人会員の参加が促せた。引き続き個人や少数会員施設など会員ニーズの把握と管理者ネットワークへの活性化を課題とする。
2. 「まちの保健室」で地域住民と交流する機会が持てたが、参加年齢層の偏りを見直し、ヘルスケアニーズの把握のため、全世代型の来場者が見込めるイベントへの参加を経験することも必要であった。

1. 組織運営に関すること	(1) 支部総会 日 時：令和5年4月15日（土） 場 所：宮城県看護協会 参加者：25名、委任状1,168名 (2) 役員会 6回開催（6/23、7/29、8/27、10/14、12/16、2/3、3/23）		
2. 看護の質の向上に関すること	(1) 教育研修 日 時：令和10月14日（土） 場 所：宮城県看護協会 看護研修センター テーマ：「自分の骨格のゆがみを理解してセルフケアを実践していこう」 講 師：山口之雪先生 助産院カイロLightSnow 参加者：20名 (2) 看護管理者ネットワーク交流会（仙台北支部主催参加） 日 時：令和12月8日（金） オンライン講演会 テーマ：「第8次宮城県地域医療計画について」 講 師：宮城県保健福祉部医療政策課医療政策専門監 土屋芳和先生 宮城県保健福祉部医療人材対策室技術補佐 大宮美希子先生		
3. 地域活動	(1) 看護週間行事 ① 「看護のひろば」 5月13日（土） 場 所：青葉短期大学 内 容：白衣体験等 会員派遣 ② 出前講義 中・高校への看護講座 参加者：42名 (2) 地域との交流事業 まちの保健室 日 時：令和5年11月5日（日） 大和町文化祭に参加 ① 感染対策：手洗い ② 血圧・体脂肪測定 健康相談 併せて150名 (3) 地域ネットワーク交流会 ① 日 時：令和5年10月14日（土） 場 所：宮城県看護協会 看護研修センター テーマ：感染症5類移行後のコロナ対応について 講 師：西島 睦子 JCHO仙台病院 参加者：20名 ② 日 時：令和6年2月3日（土） 場 所：宮城県看護協会 看護研修センター テーマ：キャリアラダーの導入と定着離職しない、やりがいを支える評価・指導・支援とは 講 師：大坪会グループ看護局長 川崎つま子先生 石井幹子宮城県看護協会会長、鈴木由美監事 ご列席 参加者41名		
4. その他	① 支部活動の広報 2回/年 ② 広報「看護みやぎ」への記事掲載		
決 算	会計区分	当年度予算	当年度決算
	Ⅰ 公益目的事業会計（研修・まちの保健室等）	243,000円	241,055円
	Ⅱ 収益事業等会計（支部だより発行等）	0円	0円
	Ⅲ 法人会計（総会・委員会等）	600,000円	337,330円
	計	843,000円	578,385円